



11月

23

地産地消で地域を応援 農業祭&オータムフェア



2



1



3

1 親子で芋汁を味わう 2 新鮮な野菜を購入 3 ゆるキャラも応援

ふるまい汁（芋汁）のネーミングが
やよい汁に決まりました
募集していたふるまい汁（芋汁）
のネーミングが、81通の応募の中から
「やよい汁」に決まりました。多
数の応募、ありがとうございます。

11月23日から24日にかけて、川東
営農経済センターで農業祭が開かれ
ました。これは、地産地消の拡大と
農業の振興を目指して催されたもの
です。
会場では、農産物の販売や模擬店
の出店、音楽の演奏などが行われま
した。また、ポン菓子、味間芋や地
元産の野菜を使った芋汁が無料で振
る舞われました。訪れた人たちは、
地元産の新鮮な野菜を購入したり、
さまざまな食べ物を味わったりして
楽しみました。



2



1



4

3

1 児童が楽器を使って演奏 2 神奈川フィルハーモニー管
弦楽団の演奏 3 元気よく校歌を歌う 4 演奏のお礼に花束
を渡す

12月4日、北小学校で文化庁主催
の「次代を担う子どもの文化芸術体
験事業」が行われました。これは、
子どもたちの発想力やコミュニケー
ション能力の育成を図り、将来の芸
術家の育成や芸術鑑賞能力の向上に
つなげることを目的としています。
児童たちは、神奈川フィルハーモ
ニー管弦楽団によるオーケストラの
演奏に魅了されました。また、今ま
で練習してきた曲をオーケストラと
一緒に演奏し、校歌などを歌い、音
楽の素晴らしさを体験しました。

12月

4

オーケストラと一緒に演奏 次代を担う子どもの文化芸術体験事業

11月

7

遊びを通して伝統文化を学ぶ

百人一首大会



▲読まれた札を素早く取る児童

11月7日、南小学校で、伝統文化の継承と、言葉の力を高めることを目的に「百人一首大会」が開催されました。この大会は10年以上に渡って毎年行われています。

児童たちは1年生のときから、班活動などで百人一首を行い、楽しく言葉のリズムを学んでいます。句が読まれると、児童たちは素早く札を取り、日ごろの練習成果を発揮していました。

11月

17

ゲームをしながら友情を深めました

第38回子どもカーニバル



▲みんなで夢の木を作る

11月17日、第38回田原本町子どもカーニバルが中央体育館で開催され、234人の小学生が参加しました。

「集まれ！みんなのカーニバル」をテーマに、ゲームをしながら、子ども会連絡協議会のお兄さん・お姉さんの指導のもと、紙に描かれた木に夢の葉を貼り「夢の木」を完成させました。

子どもたちは、力を合わせて取り組むことで友情が深まりました。

12月

2

犯罪や事故を抑止するために

年末特別警戒隊出発式



▲警戒隊の出発を見送る

12月2日、年末の交通事故や犯罪の抑止の推進を目的とした「犯罪・交通事故抑止年末特別警戒隊出発式」が、田原本警察署で行われました。

式では、丸山正吾田原本警察署長が「犯罪・事故を抑止し、地域の安全を守るために警戒活動を」と訓示。南都銀行、奈良中央信用金庫、郵便局の女性職員から選ばれた一日警察署長による部隊視閲の後、特別警戒へと出発しました。

12月

12

手際よく料理を作りました

町地域婦人団体連絡協議会の料理教室



▲協力し手際よく料理を作る

12月12日、青垣生涯学習センターで町地域婦人団体連絡協議会の料理教室が開催され、46人が参加しました。

今回は健康づくりのための食事として、さばの中華風鍋照り焼きや大根と揚げの煮浸しなど4品を作りました。参加者たちは、管理栄養士の指導のもとで料理を楽しみ、協力しながら手際よく料理を作り上げました。